耐震診断ソフトの決定版！

一般財団法人 日本建築防災協会発行
2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法」準拠

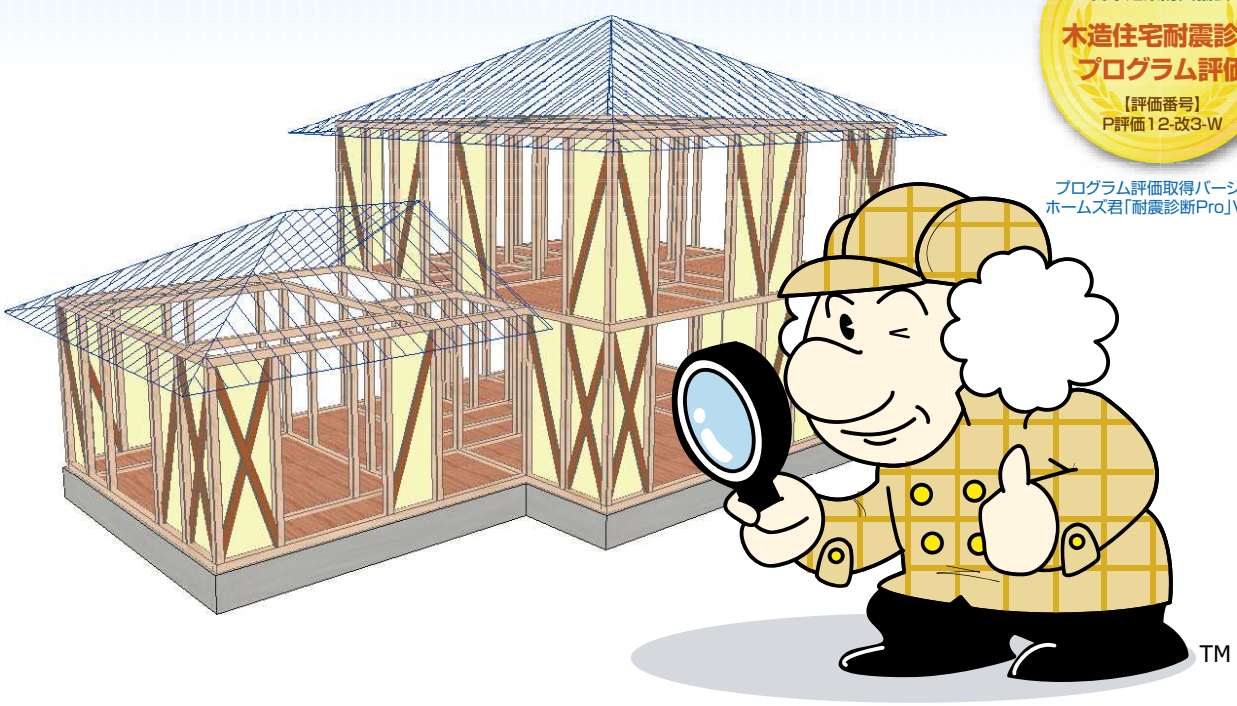
住宅性能診断士 ホームズ君

耐震診断Pro

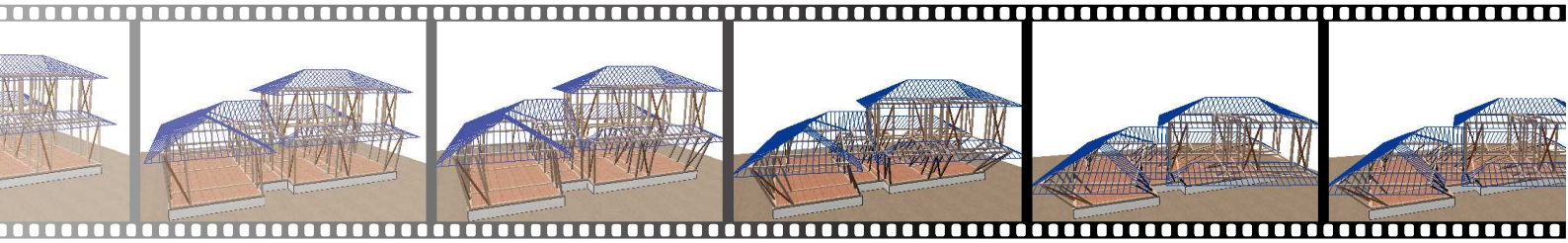
誰でも簡単操作で、耐震診断・補強設計ができる！

一般財団法人
日本建築防災協会
木造住宅耐震診断
プログラム評価
【評価番号】
P評価12-改3-W

プログラム評価取得バージョンは
ホームズ君「耐震診断Pro」Ver.4.4



TM



地震被害想定 3次元CG振動アニメーション

INTEGRAL®
株式会社 インテグラル

住宅性能診断士 ホームズ君 耐震診断Proで出来ること

一般財団法人 日本建築防災協会発行

2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法」に準拠し、「一般診断法」「精密診断法1」「精密診断法2(限界耐力計算・保有水平耐力計算)(オプション)」に基づく診断や補強設計ができるほか、建築基準法による耐震性能の診断やN値計算(オプション)、梁桁断面計算もできるソフトウェアです。リフォームはもちろん、新築にもご利用いただけます。

CAD入力

抜群の操作性、簡単入力

壁入力、耐力壁入力、柱設定も簡単 CAD におまかせ！
壁の重ね書き入力が可能なため、部屋単位で入力する必要がなく、どこの壁からも自由に入力することができます。

耐震診断

※限界耐力計算オプション
※保有水平耐力計算オプション
非住宅の建築物対応

2012年改訂版 「木造住宅の耐震診断と補強方法」に対応

最新の耐震診断方法にいち早く対応。本書に示されている「一般診断法」「精密診断法1」「精密診断法2(限界耐力計算・保有水平耐力計算)(※オプション)」に準拠した耐震診断、補強設計を行うことができます。

補強計画支援機能

自動機能で補強計画も効率UP

ボタンひとつで、効果的な場所に耐力壁・金物を追加し補強案を作成します。
補強箇所を3次元CGですぐに確認可能。実務者の作業効率もUP!

建築基準法

※N値計算オプション

建築基準法による耐震性能の診断も可能

「建築基準法」による耐震性能の診断「壁量計算」や「偏心率」「平面4分割法」「柱頭柱脚金物算定(※オプション)」にも対応。

梁・桁 断面計算

リフォーム後の強度チェック

耐震補強工事やリフォーム工事の間取り変更などで柱や壁を取り除いた際に、対象部位の梁せいが十分かどうかチェックできます。

プレゼンボード

プレゼンボードオプション

ビジュアルな資料も簡単作成

平面図や写真を取り込んで、施主説明資料や工事指示資料の作成ができます。

別売ソフト ホームズ君 省エネ診断 との連携

平成28年省エネ基準の外皮平均熱貫流率(UA)・冷房期の平均日射熱取得率(ηAC)、認定低炭素住宅基準に対応しています。任意の部材の登録ができ、拡張アメダス(株式会社気象データシステム)の標準年気象データによる詳細な年間暖冷房負荷計算も可能です。さらに、施主へのプレゼンに使える「絵でみる省エネ性能比較表」等が作成できます。

別売ソフト ホームズ君 あっと簡単見積 との連携

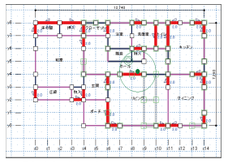
「耐震診断Pro」で作成したプラン(CADデータ)を見積ソフト「あっと簡単見積」にデータ連携し、耐震補強工事の数量拾いと見積書作成が一気に行えます。連携したCAD情報は「あっと簡単見積」で追加・変更して、数量を集計できます。

別売ソフト ホームズ君 すまいのかんたんプレゼン との連携

住宅の初期設計を支援するプレゼンテーションソフト「すまいのかんたんプレゼン」とデータ連携することで、設計の初期段階から、その都度、基準法および品確法上の耐震性能の確認が手軽に行えます。

Point 1 簡単入力で作業効率アップ

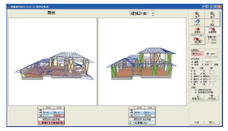
直感的なインターフェイスと簡単な操作で、誰でも簡単に入力が行えます。外壁・内壁・袖壁を区別して入力する必要がありません。重ね書きが可能なため、より短時間で入力ができます。



現地調査結果があれば、たった 10 分で診断が行えます。

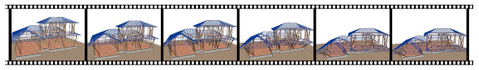
Point 2 補強計画も自動でラクラク

「補強ナビ」機能を使えば、ボタンひとつで条件 (耐震性のレベル・補強方法・補強工事範囲) に合ったプランを自動作成できます。



Point 3 施主も納得のリアリティ

「被害想定３次元ＣＧ」や「振動アニメーション」機能で、リアルに建物を再現します。補強の効果が一目瞭然で施主へのプレゼンテーションツールとしてお使いいただけます。動画ファイル（アニメーション gif 形式）としても保存できます。



Point 4 補助金申請にも使える

自治体が設置している耐震診断費用補助や補強設計、補強工事費補助の申請にもお使いいただけます。（補助事業の詳細は申請先にご確認ください）

Point 5 確認申請にも使える

建築基準法の壁量計算、偏心率計算、平面四分割法、柱頭柱脚金物算定（※N値計算オプション）に対応しています。確認申請の添付書類としてお使いいただけます。木造戸建て住宅、いわゆる４ 号建築物における壁量計算書や構造図面等の保存（15 年）の義務付けにも対応できます。

機能一覧

	標準機能	N 値計算 オプション	限界耐力計算 オプション	保有水平耐力計算 オプション	プレゼンボード オプション	新耐震検証法 オプション ※1
CAD入力	平面図印刷 斜め壁・間崩れ入力 DXF下絵表示・書き出し(平面図・立面図) CEDXM読込・出力 「マイホームデザイナーPro」データ連携					
建築基準法	壁量計算 壁の配置(偏心率/4分割法)	N値計算 N値計算立面図 面積根拠図(床・見付面積)				
耐震診断	一般診断法 精密診断法1 木造住宅耐震診断プログラム評価対象 Ver.4.4		精密診断法2(限界耐力計算)	精密診断法2(保有水平耐力計算)		新耐震木造住宅検証法
補強設計支援 営業支援	補強計画プラン(3案) 補強ナビ(自動補強) 3次元CG表示(診断結果・補強結果) 3次元CG振動アニメーション 梁・桁 断面計算 補強数量集計機能				プレゼンボード機能 アルバム機能 絵でみる総合診断書 絵でみる補強計画書	
その他の機能	リアルタイム診断(一般・精密・偏心率) 2012年改訂版の計算書式に対応 「あっと簡単見積」(別売)データ連携 「省エネ診断エキスパート」(別売)データ連携 「すまいのかんたんプレゼン」(別売)データ連携					

※1 新耐震検証法オプションは、すまいの安心フォーラム会員様のみお使いいただけるオプションです

2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法」(一般財団法人 日本建築防災協会発行)準拠

住宅性能診断士 ホームズ君「耐震診断Pro」は、最新の耐震診断基準である2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法」(一般財団法人 日本建築防災協会発行)の一般診断法、精密診断法1、精密診断法2(限界耐力計算・保有水平耐力計算)に準拠した耐震診断が行えます。

詳細な計算過程までを網羅した計算書が作成でき、施主への説明資料から全国の自治体が行う耐震診断・耐震改修費用の助成金申請まで、幅広くお使いいただけます。

(一財)日本建築防災協会 木造住宅耐震診断プログラム評価 取得

一般財団法人 日本建築防災協会 木造住宅耐震診断プログラム評価

住宅性能診断士 ホームズ君「耐震診断Pro」Ver.4.4は、一般財団法人 日本建築防災協会の「木造住宅耐震診断プログラム評価」を取得しています。
評価対象は「一般診断法」「精密診断法1」となります。

【評価番号 P評価12-改3-W】
有効期間:2022年11月1日～2025年9月29日

	プログラム評価対象
一般診断法	○
精密診断法1	○
限界耐力計算(精密診断法2)	—
保有水平耐力計算(精密診断法2)	—
新耐震検証法	—

木造住宅耐震診断プログラム評価取得バージョンは、ホームズ君「耐震診断Pro」Ver.4.4です。Ver.5.0はプログラム評価を取得予定(申請中)ですが、現時点では評価を取得していませんので、自治体へ補助の申請をする場合はVer.4.4をご利用ください。

CAD入力

誰でも簡単操作で、断然早い！

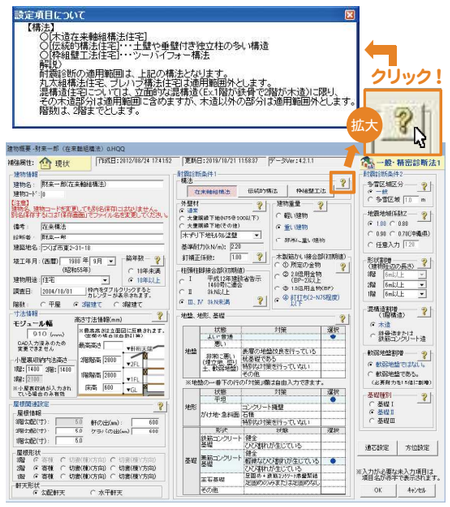
まずはじめに…

●現地調査チェックシート

建物の概要や仕様、地盤・地形・基礎の状態など、調査情報を紙面に書き取ることができる「現地調査チェックシート」付き。画面に入力する順序でチェックシートに記入できるので、このチェックシートがあれば、情報の拾い落としを防ぐことができます。

●建物概要

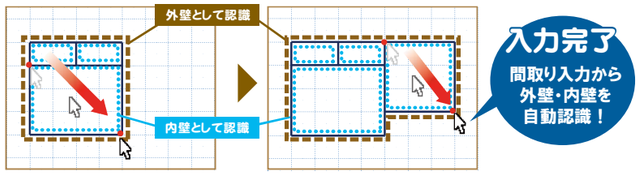
耐震診断のための建物概要を入力します。
入力項目ごとにわかりやすい解説が表示されるので、耐震性能を左右する項目や難解な耐震診断法の理解にも役立ちます。



壁入力

外壁内壁は自動認識。重ね書きもOK

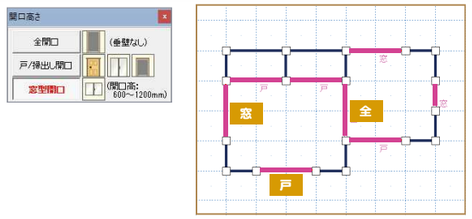
部屋の間取りを入力していく感覚で、壁で部屋を区切っていきます。入力の際に、外壁と内壁を区別する必要はありません。入力と同時に部屋を自動認識しますので簡単に入力が行えます。



2点入力で矩形を描くだけで部屋を自動認識。床面の入力は必要ありません。

壁の重なりを気にすることなくどんどん入力! 入力と同時に重心・剛心がリアルタイムに表示されます。

開口部・開口高さ入力

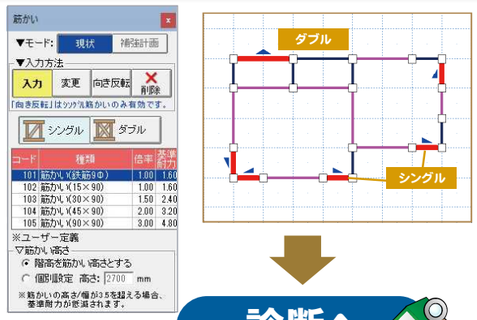


開口の種類に関係なく、壁に重ねて開口部の位置を入力します。
その後、高さ（戸・窓型・全開口）を各開口部ごとに設定します。
精密診断法では、有開口壁の耐力も条件に基づき計算します。

壁材種入力

各部屋の壁下地材の種類を設定します。
石膏ボードや合板など材種を一覧から選択して、部屋単位に一括設定が可能です。

筋かい入力

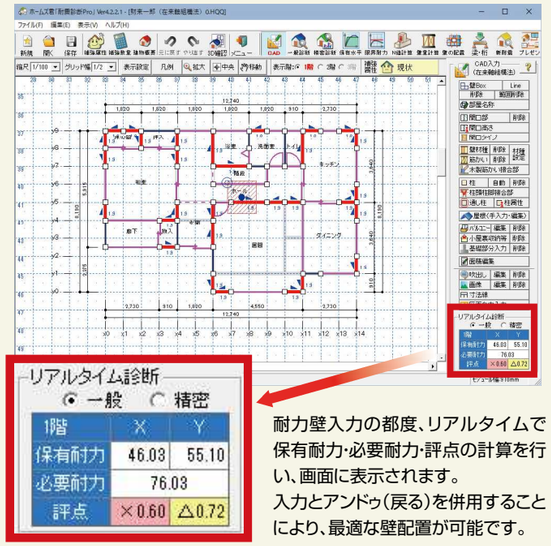


筋かいの種類（倍率）を選択し、図面に入力します。
シングル・ダブルが設定できます。

診断へ

ここがポイント!CAD入力画面 便利機能

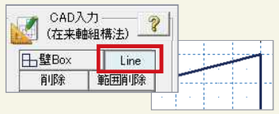
リアルタイム診断



耐力壁入力の都度、リアルタイムで保有耐力・必要耐力・評点の計算を行い、画面に表示されます。
入力とアンドゥ（戻る）を併用することにより、最適な壁配置が可能です。

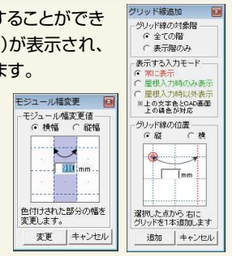
斜め壁

壁Box では入力できない斜め壁はLine入力で対応できます。



グリッド線・モジュール幅 部分変更

グリッド線を任意に追加したり削除することができます。画面上に間崩れグリッド（点線）が表示され、mm 単位の壁の入力が可能になります。
また、指定したモジュール線間の幅を変更することができます。
部分的に長さの異なる壁を入力することができます。



壁材種設定

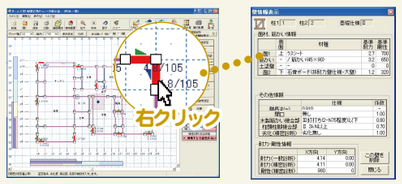
耐震診断基準書に表記されていない部材を登録し、診断・補強設計に利用することができます。

画像貼付・吹出入力　画面上や帳票で表示可能!

平面図に吹き出しコメントが追加できます。お客様への説明として、危険箇所や補強箇所等をわかりやすく表現できます。補強工事の際の施工指示コメント等にもお使いいただけます。

壁・柱情報確認　壁耐力の強弱が一目でわかる!

壁や柱の上で右クリックするだけで、簡単に壁・柱情報を確認することができます。また、それぞれの壁耐力の強弱が一目でわかる表示が可能。建物の強い部分・弱い部分を視覚的に確かめることができます。



CADデータとの連携

DXFファイルの書き出し、読み込み（下絵表示）が可能

作成した図面をDXFファイル（平面図・立面図）として保存することができます。
汎用性の高いDXFファイルは様々なソフトで読み込むことができます。
また、建物図面のDXFファイルを読み込んで下絵として表示することもできます。

CEDXMファイルの書き出し、読み込みが可能

他社製CADソフトで作成したデータをCEDXMファイルを経由して読み込むことができます。
入力した建物のデータをCEDXMファイルに出力し保存することも可能です。

「3Dマイホームデザイナー PRO」とのデータ連携

3D住宅デザインソフト「3Dマイホームデザイナー PRO（メガソフト株式会社）」とのデータ連携に対応しています。「耐震診断Pro」や「3Dマイホームデザイナー PRO」で入力されたデータを相互に活用することができます。

耐震診断

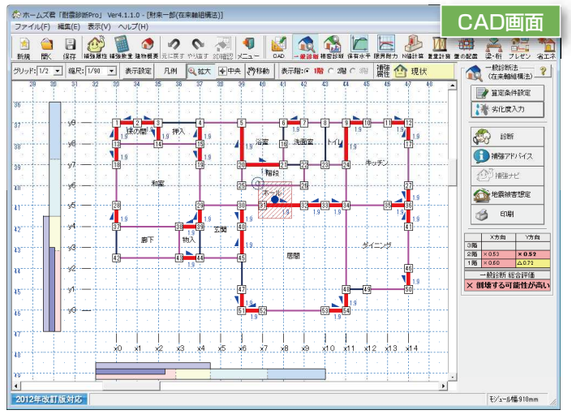
※ 限界耐力計算オプション　保有水平耐力計算オプション

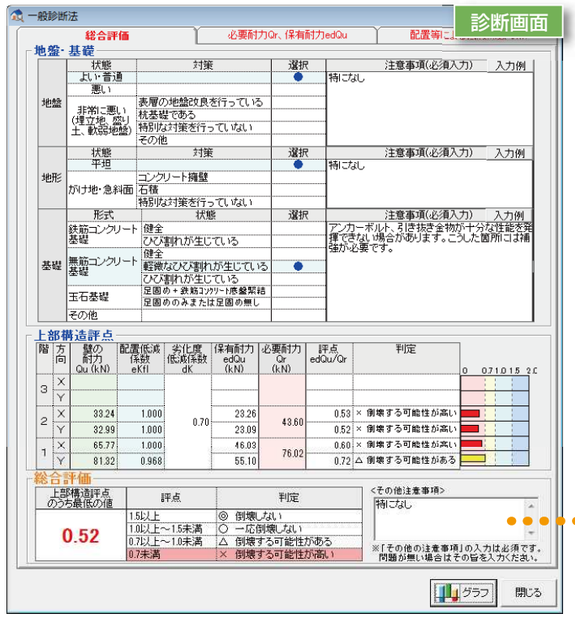
見やすい判定画面や、グラフ表示で“よりわかりやすく”

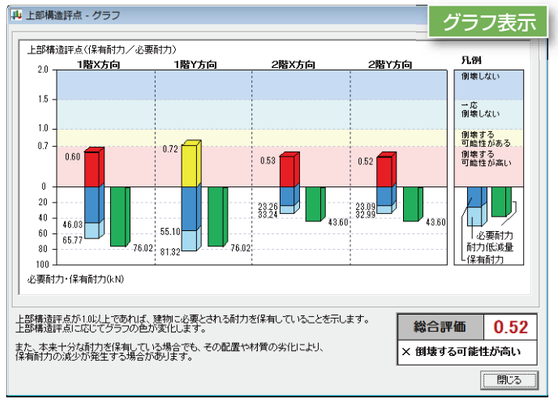
一般診断法・精密診断法1

『一般診断法』は耐震補強等の必要性の判定を目的としています。
建物の持つ耐力(保有耐力)を「設計上の耐力」「壁のバランス(平面四分割法)」「劣化度(建物全体)」の3要素から求めます。評価は、各階各方向ごとに「倒壊しない」から「倒壊する可能性が高い」の4段階で表されます。診断結果は、グラフや地震被害想定3次元CG表示など視覚的に表現されます。

『精密診断法』は、より詳細な情報に基づき、耐震補強等の必要性の最終的な判定を目的としています。また、補強後の診断としても『精密診断法』を行うこととされています。壁ごとの耐力の詳細設定、部位ごとの「劣化度」「接合部仕様」等を入力します。煩雑な入力作業も自動機能や一括入力機能を使えば簡単です。評価は、一般診断法と同じく各階各方向ごとに4段階で表されます。

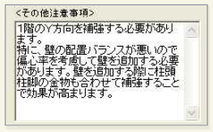






総合判定表に所見欄

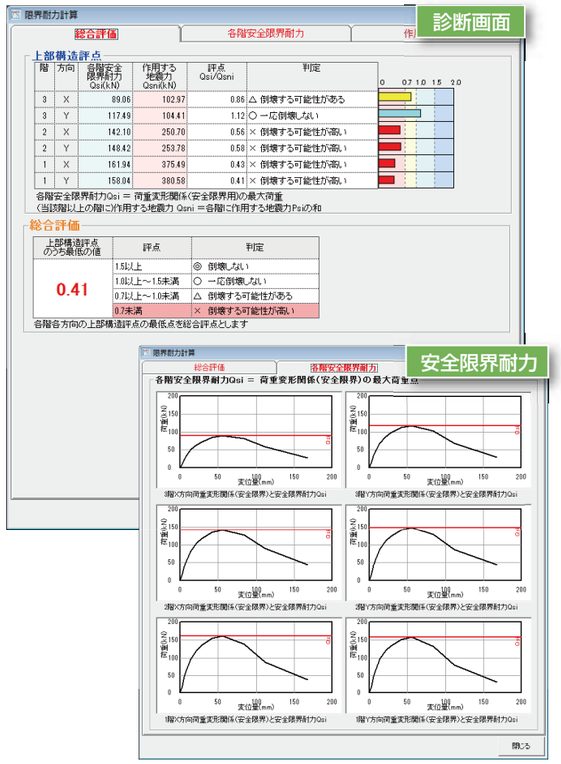
一般診断法･精密診断法の総合判定表に診断者からの注意事項等を自由に入力することができます。



限界耐力計算(精密診断法2)

※本機能には「限界耐力計算オプション」が必要です

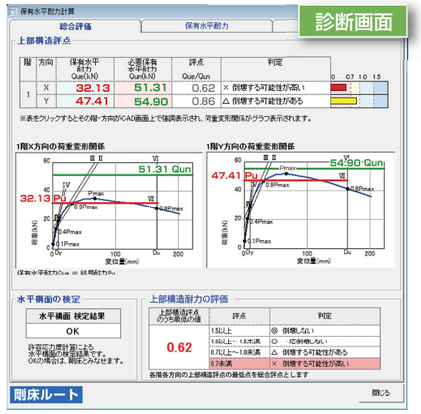
一般財団法人 日本建築防災協会発行「木造住宅の耐震診断と補強方法」の精密診断法2「限界耐力計算による方法」に対応しています。制振装置による耐震補強を行った場合に、減衰の効果を診断に加味することができる計算法です。



保有水平耐力計算(精密診断法2)

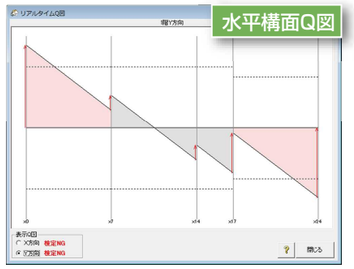
※本機能には「保有水平耐力計算オプション」が必要です

一般財団法人 日本建築防災協会発行「木造住宅の耐震診断と補強方法」の精密診断法2 「保有水平耐力計算による方法」に対応しています。
剛床と柔床に対応した「層の荷重変形関係に基づき、保有水平耐力を求める方法」を採用しています。許容応力度計算の地震力に対する水平構面のせん断力の検定機能が備わっており「剛床」「柔床」の判定が同時に行えます。非住宅建築物(学校校舎、体育館、幼稚園など)の診断が可能です。



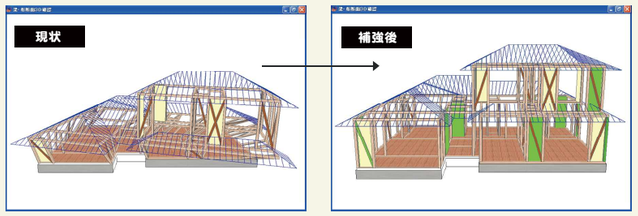
◀ 保有水平耐力計算オプションの剛床ルートでの診断例。各階各方向の保有水平耐力(Que)の導出過程がグラフで確認でき、必要保有水平耐力(Qun)との比較による上部構造評点が示される。

▶水平構面の負担せん断力の検定結果を視覚的に表した「水平構面 Q 図」は耐力の低い個所や強化すべき個所、壁のバランス等が一目でわかり、耐力壁の位置や水平構面仕様を変えるたびにリアルタイムに再計算・再表示される。



地震被害想定　3次元CG振動アニメーション

耐震診断(一般、精密)が想定する地震(震度6強～7程度)発生時の建物の振動の様子を3次元アニメーションでリアルに表現します。補強の効果が一目瞭然で、施主への説明時に抜群の説得力があります。動画ファイル(アニメーションgif形式)での保存も可能ですので、資料として施主に提供することができます。
振動の様子は、建物の仕様･耐震診断の諸条件や診断結果(「木造住宅の耐震診断と補強方法」の一般診断法、精密診断法1)を反映して様々に変化します。



過去の大地震(阪神淡路大震災･新潟県中越地震など)の被害データも、振動アニメーションロジックに反映されています。

自治体の助成申請に使えます

住宅性能診断士 ホームズ君「耐震診断Pro」は、最新の耐震診断基準である、2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法」(一般財団法人 日本建築防災協会発行)に準拠した耐震診断が行えます。詳細な計算過程までを網羅した計算書が作成できます。全国の自治体が行う耐震診断･耐震改修費用の助成申請にお使いいただけます。

補強計画支援機能

豊富な自動機能を備え、実務者の負担軽減・作業効率UP

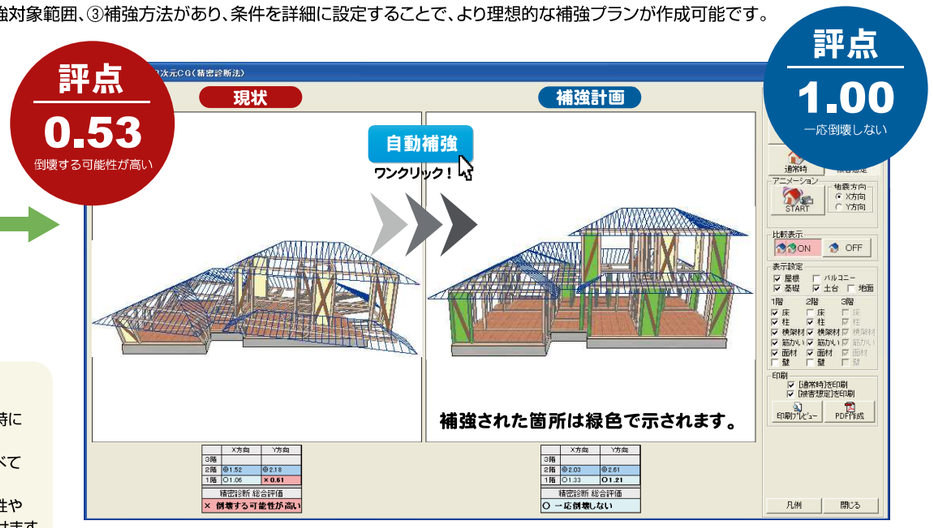
補強ナビ（自動補強）

ボタンひとつで、最適な補強案を提案します

補強計画モードにおいて、評点を上げるために効果的な位置に筋かい、面材、耐力壁を自動的に追加します。
設定条件は、①目標評点、②補強対象範囲、③補強方法があり、条件を詳細に設定することで、より理想的な補強プランが作成可能です。

《補強ナビ設定条件》

①目標評点
（0.5～2.0）
②補強対象範囲
（補強可能/不可能）
③補強方法
（屋根軽量化、金物、筋かい・面材耐力壁等）

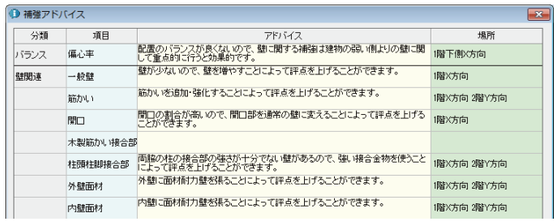


ここがポイント！
3次元CG表示（比較表示）

現状のプランと補強計画のプランを同時に1画面で表示する機能です。
「振動アニメーション」も補強前後を並べて見ることができます。
顧客への説明の際に、耐震補強の必要性や補強の効果をより一層実感していただけます。

※「補強ナビ」機能はプログラム評価の対象外の機能のため、この機能を利用して作成したプランでは計算書（帳票）にプログラム評価番号が印字されません。

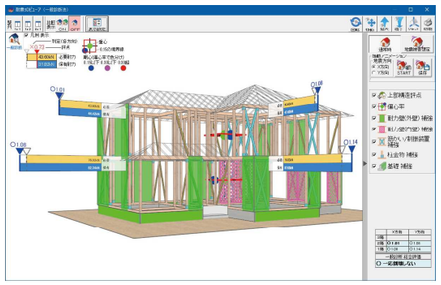
補強アドバイス



分類	項目	アドバイス	場所
バランス	偏心率	配置のバランスが良くないので、壁に関する補強は建物の弱い側よりの壁に関して重点的に行うと効果的です。	1階下(弱)方向
壁関連	一般壁	壁が少ないので、壁を増やすことによって評点を上げることができます。	1階X方向
	筋かい	筋かいを追加・強化することによって評点を上げることができます。	1階X方向 2階Y方向
	開口	開口の割合が高いので、開口部を通常の壁に変えることによって評点を上げることができます。	1階X方向
	木製筋かい接合部		
	柱頭柱脚接合部	両端の柱の接合部の強さが十分でない壁があるので、強い接合金物を使うことによって評点を上げることができます。	1階X方向 2階Y方向
	外壁面材	外壁に面材耐力壁を張ることによって評点を上げることができます。	1階X方向 2階Y方向
	内壁面材	内壁に面材耐力壁を張ることによって評点を上げることができます。	1階X方向 2階Y方向

診断結果をもとに、補強すべき箇所と
補強のための入力方法をアドバイス表示します。
アドバイスを参考に、より効果的な耐震補強設計を行うことができます。

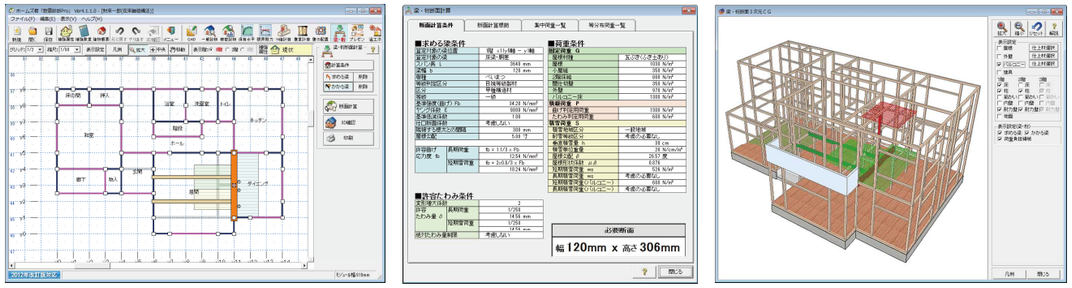
耐震3Dビューア



一般診断法や精密診断法の上部構造評点や耐力壁補強、柱金物補強箇所を3Dで可視化します。建物の耐震性能をより直感的に認識できます。

梁・桁断面計算

入力したCAD情報をもとに、指定した梁の断面計算を行うことができます。
負担する範囲の荷重計算や曲げ、たわみの算定も一瞬で行うことができますので、耐震補強やリフォームで発生する間取り変更にも簡単に対応することが可能です。計算方法は、公益財団法人 日本住宅・木材技術センター発行の「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」を参考にしています。

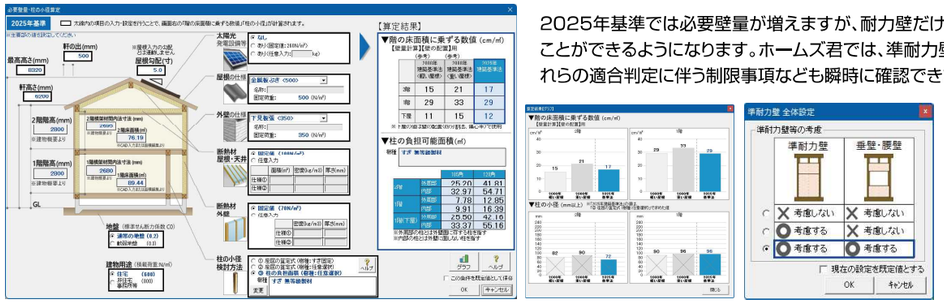


建築基準法

※ N値計算オプション

確認申請にも使える！建築基準法による耐震性能の診断も可能

壁量計算



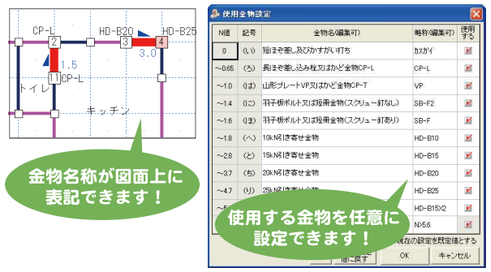
2025年基準では必要壁量が増えますが、耐力壁だけでなく準耐力壁を考慮することができるようになります。ホームズ君では、準耐力壁を考慮した適合判定や、これらの適合判定に伴う制限事項なども瞬時に確認できます。

これまで設計基準としていた2000年基準に対して、2025年基準がどのくらい強化されているのか、壁量係数を比較することができます（グラフ表示も可能です）。

柱頭柱脚金物算定（N値計算）

※本機能には N値計算オプションが必要です

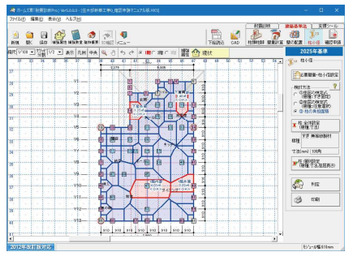
耐力壁に隣接する柱の柱頭・柱脚の各接合部について、筋かいの取り付けパターンを考慮した接合部倍率（N値）を求め、適切な接合部金物を選択します。
出隅入隅の情報は自動認識されます。使用する金物を登録・選択することが可能です。



建築基準法確認申請に便利な図面や計算書が作成できます。「柱頭柱脚金物算定立面図」は、全ての通りが立面表示され、柱頭・柱脚それぞれに必要な金物記号が表記されるので施工指示書としても有効です。

柱の小径

自動的に柱ごとの負担面積を求め画面上に表示。それぞれの柱の負担度合いを直感的に確認できます。建物荷重、柱の樹種や寸法などより柱の負担可能面積を求め検定を行い、その面積のOK/NGを確認できます。

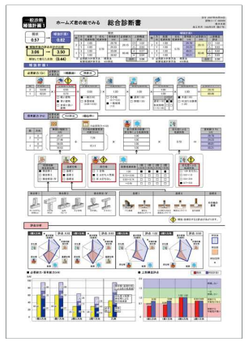


営業支援

プレゼンボードオプション

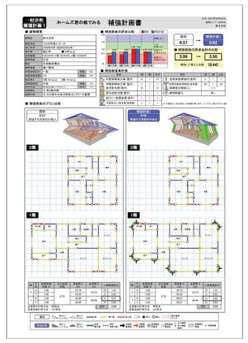
施主へのプレゼンテーション

絵でみる総合診断書



耐震診断結果の根拠をわかりやすく説明するための帳票です。
補強すべき点が一目でわかります。

絵でみる補強計画書



補強計画の内容をわかりやすく説明するための帳票です。
補強方法や箇所が図面上で確認できます。

プレゼンボード作成

・文章スタンプ機能　・平面図画像作成
・画像貼付機能　・3D画像作成
・吹出機能　・PDF出力機能
施主用・工事担当者用など、用途に合わせてわかりやすい説明資料が自由に作成可能です。

アルバム作成

現地調査や補強工事等の写真をコメント付きでまとめて管理できます。もちろん印刷も可能です。

住宅性能診断士

ホームズ君製品との連携

別売ソフト

※詳しくは ホームズ君「すまいのかんたんプレゼン」「あっと簡単見積」「省エネ診断エキスパート」のパンフレットをご覧ください

住宅性能診断士 ホームズ君 すまいのかんたんプレゼン とのデータ連携

3Dパース

初期設計段階から敷地条件やパッシブ要素を考慮したプランを3Dパースでプレゼンテーション！

ホームズ君「すまいのかんたんプレゼン」は、住宅の初期設計を支援するプレゼンテーションソフトです。
豊富な自動3Dパース作成機能で、これまで汎用的な高機能3Dソフトでしか行えなかったことが軽快にできます。
敷地・周辺を考慮しながら、空間構成を検討できるほか、耐震性、断熱性、パッシブ検討、エネルギー性能、室温快適性など、性能を決める要素を瞬時に判断できる「クイック判定」機能があります。詳細な検討は、他のホームズ君製品にデータ連携して行いますが、初期段階で行うことで、契約前段階でのプレゼンテーションを充実したものとすることができます。

CAD図面情報
（壁・開口・屋根・天井・バルコニー）
データ連携

見積

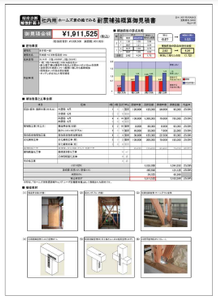
住宅性能診断士 ホームズ君 あっと簡単見積 とのデータ連携

建築見積

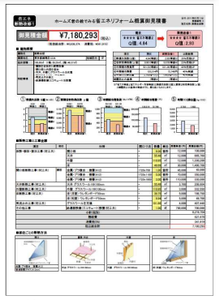
耐震改修・断熱改修の工事見積が簡単に作成できます

耐震診断 Pro
省エネ診断 エキスパート

CAD図面情報
断熱部材情報
（窓・天井・床等）
補強部材情報
（金物・筋かい・面材等）
データ連携



▲ 絵でみる耐震補強概算御見積書



▲ 絵でみる省エネリフォーム概算御見積書

ホームズ君「あっと簡単見積」は、木造住宅に特化した、新築・リフォームを問わず幅広く活用できる建築見積ソフトウェアです。
屋根面積や外壁面積をはじめ、金物や筋かいなど補強部材情報や、窓などの断熱部材のデータ連携により、詳細な数量拾いが可能です。部屋別の内装数量（床、壁、廻り縁）などの数量も自動で拾われ、とても便利です。3D表示機能やリアルな外壁材・屋根材表示機能などのプレゼンテーション機能もあり、見積書作成のみならず総合的な営業支援ツールとしてお使いいただけます。「絵でみる耐震補強概算御見積書」や自治体の推奨事例を参考にした耐震補強用のテンプレートなど、耐震補強工事の見積書作成のための便利な機能が充実しています。

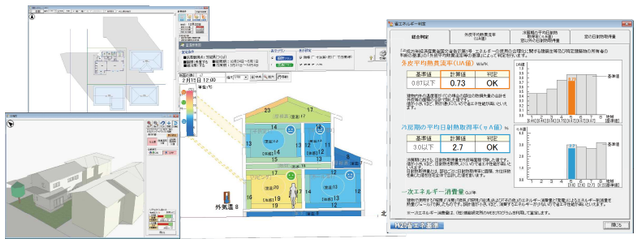
住宅性能診断士 ホームズ君 省エネ診断 エキスパート とのデータ連携

省エネ性能検討

平成28年省エネ基準対応！断熱等性能等級をリアルタイムに判定

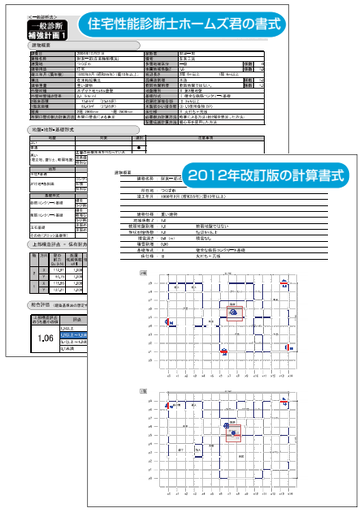
ホームズ君「省エネ診断エキスパート」は、平成28年省エネ基準に対応した住宅の省エネルギー性能の計算および評価が行えるソフトウェアです。
「耐震診断Pro」からCAD情報を自動で取り込むので、省エネ仕様の設定をするだけで、外皮性能の判定・計算書出力・一次エネルギー消費量算定まで行えます。
耐震改修と断熱改修の検討を同時に行うことができ、長期優良住宅化リフォーム推進事業などの申請にもお使いいただけます。（公財）日本住宅・木材技術センターの木造建築物電算プログラム認定（電算P04-04）を取得しています。さらに、日射や通風を考慮したパッシブ設計を支援する「パッシブ設計オプション」を追加すれば、建築地の気象条件や隣棟などを加味した丁寧な温熱環境設計も可能です。リフォームによる冬季の室温の改善度や暖房費の削減度の検討が行えます。

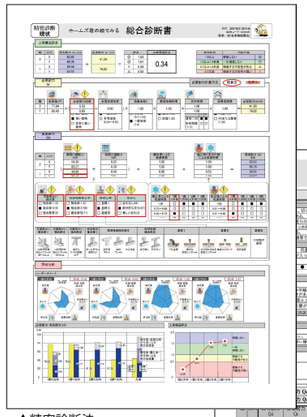
データ連携



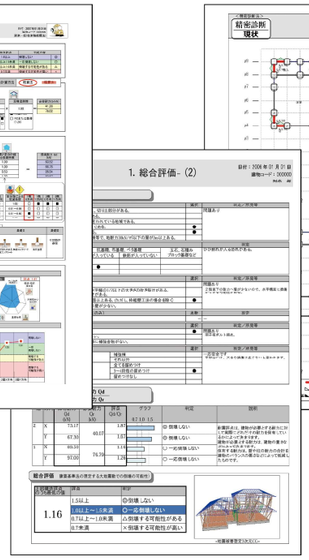
帳票一覧

絵・図・解説つきで見やすくまとめられた帳票で、より印象的な提案が可能に

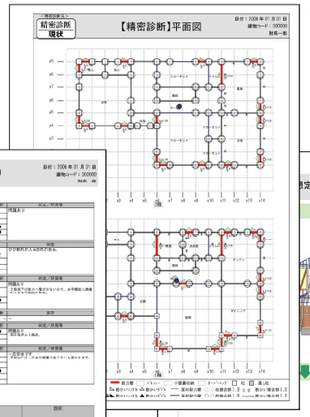




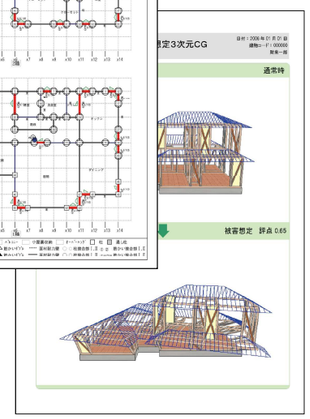
▲精密診断法
「絵でみる総合診断書」



▲精密診断法「総合評価」



◀ 精密診断法「平面図」



▲精密診断法「地震被害想定３次元CG」

書式が選べる！

従来の帳票に加え、2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法」の計算書式にも対応！
（一般診断法の一部の帳票）

一般診断法
（住宅性能診断士ホームズ君オリジナル書式）

①総合評価
②上部構造評点
③壁の耐力明細表
④開口壁の耐力明細表
⑤柱保有耐力明細表
（伝統的構法のみ）
⑥偏心率計算表
⑦偏心率計算表（明細）
⑧劣化度による低減係数
⑨一般診断法平面図
⑩一般診断法平面図
（壁材種表示）
⑪立面図
⑫補強アドバイス
⑬絵でみる総合診断書 ※4
⑭絵でみる補強計画書 ※4
⑮地震被害想定３次元ＣＧ

一般診断法
（2012年版耐震診断基準書 書式）

①建物概要
②壁配置図と重心、剛心
③使用壁材一覧と
壁材種表示平面図
④必要耐力の算出
⑤偏心率の計算
⑥壁の耐力の算定
⑦耐力要素の配置による
低減係数eKflの算出
⑧劣化度による低減係数
dKの算出
⑨上部構造評点
⑩総合評価

精密診断法1

①総合評価
②上部構造評点
③建物重量の計算
④壁保有耐力・剛性
⑤柱保有耐力・剛性
（伝統的構法のみ）
⑥保有耐力・低減係数
⑦偏心率計算表
⑧偏心率計算表（明細）
⑨平均床倍率計算表
⑩精密診断法1平面図
⑪精密診断法1平面図
（壁材種表示）
⑫精密診断法1平面図
（平均床倍率）
⑬立面図
⑭補強アドバイス
⑮絵でみる総合診断書 ※4
⑯絵でみる補強計画書 ※4
⑰地震被害想定３次元ＣＧ

限界耐力計算
（精密診断法2）※1

①総合評価
②安全限界耐力と作用する
地震力
③壁の標準骨格曲線に乗じる
係数
④柱の標準骨格曲線に乗じる
係数（伝統的構法のみ）
⑤偏心率計算表
⑥偏心率計算表明細
⑦標準骨格曲線
⑧ねじれ補正係数
⑨荷重変形関係
⑩建物重量の計算
⑪安全限界時荷重・変位
⑫安全限界固有周期・
表層地盤の増幅率
⑬減衰定数・加速度低減率
⑭限界耐力計算平面図
⑮限界耐力計算平面図
（壁材種表示）

保有水平耐力計算
（精密診断法2）※2

①総合評価
②地震力計算
③柱頭柱脚接合部の引抜の検定
④壁と柱の荷重変形関係と剛性
の算出
⑤梁上耐力壁の荷重変形関係と
剛性の補正
⑥偏心率とねじれ補正係数の計算
⑦鉛直構面の剛性と負担地震力
計算
⑧水平構面の地震力に対する
検定(剛床の判定)
⑨鉛直構面の荷重変形関係の算出
⑩鉛直構面の地震力分布の算出
⑪増分解析結果の確認
⑫階・方向ごとの保有水平耐力と
構造特性係数算出
⑬形状特性係数と必要保有水平
耐力の算出

耐震診断・補強設計

壁量計算

①建築基準法総合判定表 ※3
②壁量計算表
③存在壁量明細表
④壁量計算平面図
⑤見付面積根拠図 ※3
⑥見付面積計算表 ※3
⑦床面積根拠図 ※3
⑧床面積計算表 ※3
⑨立面図
⑩偏心率計算表
⑪偏心率明細表

壁の配置（四分割法）

①四分割法判定表
②四分割法存在壁量明細表
③四分割法平面図
④四分割法床面積根拠図 ※3
⑤四分割法床面積計算表 ※3

確認申請

①床面積・見付面積計算表
②壁量計算表 兼 耐力壁図
③階の床面積に乗ずる数値
④偏心率
⑤柱頭柱脚金物算定
⑥柱の小径

柱頭柱脚金物算定（N値計算）※3

①柱頭柱脚金物算定表
（1階柱）（2階柱）（3階柱）
②柱頭柱脚金物算定平面図
③柱頭柱脚金物算定立面図
④使用金物一覧

梁・桁 断面計算機能

①梁・桁 断面計算平面図
②梁・桁 断面計算計算表
③梁・桁 断面計算集中荷重一覧
④梁・桁 断面計算等分布荷重一覧

建築基準法

新耐震検証法 ※5

※新耐震検証法オプション（安心フォーラム会員様向け）が必要です

①新耐震木造住宅検証法 結果表
②「新耐震基準の木造住宅の耐震性能検証法」による計算表
③建物概要
④壁配置図と1/4分割
⑤使用壁材一覧と壁材種表示平面図
⑥必要耐力の算出
⑦領域毎の必要耐力の算出
（耐力要素の配置等による低減係数算出用）
⑧壁の耐力の算定
⑨耐力要素の配置による低減係数eKfl
⑩劣化度による低減係数dKk
⑪上部構造評点
⑫総合評価
⑬地震被害想定３次元ＣＧ

新耐震検証法

※1 限界耐力計算オプションが必要です　※2 保有水平耐力計算オプションが必要です　※3 N値計算オプションが必要です　※4 プレゼンボードオプションが必要です　※5 新耐震検証法オプションが必要です

安心してお使いいただくためのサポートサービス

ホームズ君 すまいの安心フォーラム

「住宅性能診断士 ホームズ君」をお使いいただく上で必要となる各種サポートサービスは「ホームズ君すまいの安心フォーラム」で行っています。
※各サービスの詳細・費用等については、「ホームズ君すまいの安心フォーラム」のパンフレットをご覧ください。

幅広いご質問にお答えします ソフトウェアサポート

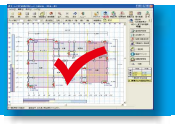
ソフトの操作方法などのご質問から入力に関する判断基準や解釈など専門的なご質問まで、FAXやメール、電話でお受けします。年間15,000件以上のサポート対応で蓄積されたノウハウをもとに、親切・丁寧にフォローします。

※会員様のみ、ご質問いただけます。
※質問内容によっては回答までお時間を要する場合やお答えしかねる場合もあります。あらかじめ、ご了承ください。

オンラインセミナー

ホームズ君マイページの「フォーラム会員様専用コンテンツ」にてオンラインセミナーを開催しています。特別講師によるセミナーを地域を問わず受講できるのはオンラインならでは。インテグラル社員によるライブ配信も随時企画中です。ソフト実習セミナーも資料付きで収録していますので、オンデマンドで受講が可能です。

専門的な確認をお任せください データチェックサービス



「住宅性能診断士 ホームズ君」に入力されたデータをお預かりし、入力内容を確認いたします。「ソフトの操作に自信がないので内容をチェックしてほしい」「結果が思ったより悪いのはなぜか?」等の疑問にお答えします。

ソフト実習セミナー

少人数制のセミナーを開催しています。基本的な操作方法や実務に即した入力方法などを解説します。ご自分のパソコンをお持ち込みいただけますので、短時間で効果的に習得できます。ゆったりと受講できる空間をご用意しております。開催予定については、「住宅性能診断士 ホームズ君.com」でご確認ください。

FAQ情報から各種サービスのご案内 会員様専用サイト「マイページ」

会員様専用サイト「マイページ」では、ご登録情報の確認・変更のほか、「住宅性能診断士 ホームズ君」に関するFAQ閲覧や更新プログラムダウンロード、セミナーや会員様向けサービスの申し込みができます。会員様限定のコンテンツも用意しています。

ソフトウェアアップデート

ソフトウェアの機能追加等の更新プログラムは会員様にのみご提供します。アップデート通知はメールでお送りします。
※不具合に関する修正プログラムは全てのユーザー様に対してご提供いたします。

●住宅性能診断士 ホームズ君.comからの情報提供

今すぐアクセス！
https://www.homeskun.com/

「住宅性能診断士　ホームズ君.com」は木造住宅の耐震診断・住宅性能表示・省エネを応援するサイトです。設計事務所・工務店の皆様や、住宅の購入・リフォームを検討されている消費者の方々に、耐震診断と住宅性能表示制度に関する情報をお伝えし、理解を深めるお手伝いをしています。関連する法令やニュースもタイムリーに掲載しています。

●ライセンス認証方式

ライセンス認証方式は、ネットワークキー認証またはUSBキー認証方式です。
ネットワークキー認証の場合、1ライセンス当たり最大3台までホームズ君をインストールでき、認証キーの紛失や破損の心配がありません。
USBキー認証の場合、ホームズ君をインストールしたパソコンにUSBキーを挿すだけで、インターネット環境がなくても利用が可能です。
いずれの認証方式も同時に使用できるのは1ライセンスあたり1台です。

●お問い合わせ

INTEGRAL®
株式会社 インテグラル

住宅性能診断士ホームズ君の詳細、体験版ダウンロード、購入申込は…
www.homeskun.com

フリーダイヤル 0120-9876-68

〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地　URL：https://www.integral.co.jp/

■必要な機器構成

O　S	Microsoft Windows 10(64/32ビット版) Microsoft Windows 11(64ビット版)
コンピュータ	上記OSが稼動するもの
ディスプレイ	解像度1024×768 ピクセル以上
ハードディスク	本システムプログラム領域として 1GB以上(データ領域は除く)
メ　モ　リ	各OSの推奨値以上

住宅性能診断士 ホームズ君
耐震診断Pro

標準価格　176,000円(税込)

N値計算オプション	52,800円(税込)
プレゼンボードオプション	30,800円(税込)
限界耐力計算オプション	52,800円(税込)
保有水平耐力計算オプション	165,000円(税込)

●カタログに記載されている内容は、予告なしに変更することがあります。 202410